

道路ユーザーネットワーク広場

NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK



スノボで楽しんだ白馬五竜スノ中一。標高1500mの高山植物園は次回行くよ〜♪



ハイジの歌を聴きながらのヤッホー swings。昔はよく飛び降りたな〜など思い出す。



人が多くても間隔あけられるアウトドアって凄。この「ぼ〜」で生き返りました♪

肝心のハンターカブは、エンジンや操作性が想像以上に素晴らしく、借り物というのを忘れてしまうくらい快適でした。残念ながら年齢でお肉が減ったのか、たった130キロのツーリングなのに尻が痛く、一緒に走った愛車セロ1250と同じように市販の緩衝材入りサブソンの対処。あとは、まだまだ終わらない庭いじりを工夫して時間を作り、休日ツーリングに向かうだけ。あぁ〜禁断の裏に手をつけてしまったかも！

ホンダの名車スーパーカブを所有する人のことを「カブ主」と言います。ペーが、今ある2台もオフ車な1スとなるC100が発売されたのは、ほぼ私の誕生日と同じ1958年。発売60年には一億台を超え、世界を駆け巡る人気者です。幼い頃から一番見かけたカブは、配達アルバイトのアシでお世話になったり、オフロードコースで競う「カブクロス」で乗せてもらったりと色々縁があったものの、購入してオーナーになったことはありませんでした。排気量や用途にいろいろなおアイテムが増え続け、悩んでいるうちに今に至ってしまった感じでしょうか。オフロードも行きそうなたくろスカブや牧場走りイ125ですが、松本ではトグは15分待ち。絶叫でき



三好礼子 エッセイスト・元国際ライター http://www.fairytale.jp/~

★三好礼子の★ ナチュラル・ロード



何十頭ものヤギたちと暮らしたスキー場と夫。今はMTBの聖地で賑わっていた。



カヤックとザップにも来なくっちゃ！移住当初の候補地でもあった青木湖にて。

九州の散歩道 湖底から現れる「中世の遺跡」 フリージャーナリスト 湯浅玲子

鹿兒島の北部にあり、熊本、宮崎とも県境を接する伊佐市は、夏の降水量が非常に多いことで知られています。この地にある曾木(そぎ)の滝は高さ12メートル、幅210メートル、発電所跡がなぜ話題なのかというところ、その姿がまるで「東洋のナイアガラ」と呼ばれる豪快なスケールです。その昔、九州征伐で訪れた豊臣秀吉もこの滝の雄大な景観を羨しんだと伝わります。



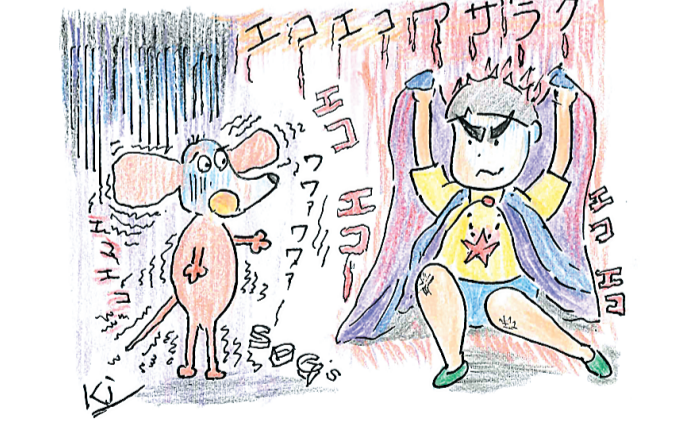
「東洋のナイアガラ」と称される曾木の滝



中世の遺跡を思わせる曾木第二発電所跡

鹿兒島の北部にあり、熊本、宮崎とも県境を接する伊佐市は、夏の降水量が非常に多いことで知られています。この地にある曾木(そぎ)の滝は高さ12メートル、幅210メートル、発電所跡がなぜ話題なのかというところ、その姿がまるで「東洋のナイアガラ」と呼ばれる豪快なスケールです。その昔、九州征伐で訪れた豊臣秀吉もこの滝の雄大な景観を羨しんだと伝わります。 1帯は自然公園として整備されていて、夏だけでなく秋の紅葉や春の桜も見事です。伊佐市は米どころでもあり、この地域は江戸時代にも米を運ぶ水運で栄えました。水路を開くために大規模な川さらえを行った記録も残っていて、川や水は地域にとって昔から大切な財産だったのです。

ハット 思いました 「エコ・エコ・エコ」 「SDGs」 「SDGs」 とバタバタしているのが今の姿じゃないかな。 さて、このエコ転嫁を聞くと、漠然と責任を背負っているようなモヤモヤした気分になります。 とにかく、「全ては自然災害で温暖化など地球を痛めているのが原因。だから環境を改善させることが重要なんです。環境にやさしい(?) エコロジーを重視しましょう」と環境の為なら誰も文句の付けようがないで、地球環境・環境保全を印籠の如く持ち出して 「エコ・エコ・エコ」 「SDGs」 とバタバタしているのが今の姿じゃないかな。



言っても、先が見えないことありました。コロナ禍で社会構造、経済活動等が徐々に変化し、特に人と人との接触・物理的距離に大きな影響を与えている上に、とても納得できない時代、優しい国だあと喜ばない通事故が多発している頃。なかなか明るい未来が想像出来ません。 今後、私に出来ることは何かな? それは、「適宜マスクを使用し、三密に注意する事」と「今一度、隣人の様子に目をやる事」かな。 そんな窮屈な日々を過ごすにしても「オオタニ」 「スコイ」を聞くのが最近の楽しみです。